

# 予算審査特別委員会審議結果

「みんなのお金」の  
使い方をチェック

## 予算審査特別委員会

令和8年3月定例会  
(3月9日から11日までの3日間開催)

第2次香取市総合計画、後期基本計画はもとより、過疎地域からの脱却に向けた「香取市過疎地域持続的発展計画」の推進を含め、香取市の将来を見据え、優先度に応じ財源を配分



### 「20年の歩みを力に、未来をつくる予算」 令和8年度一般会計予算総額 399億2,000万円

#### 概要

令和8年度の一般会計予算の総額は、399億2,000万円で、前年度比16億8,000万円、4.4%の増となります。これは、物価高騰への対応はもとより、こども園の施設整備などに伴う民生費、水道施設統廃合などに伴う衛生費、空調設備の設置などに伴う教育費の増加によるものです。特別会計6会計の予算合計額は、196億7,500万円で、前年度比1億1,100万円、0.6%の減となります。

公営企業会計は、栗源地区の簡易水道事業会計を廃止し、小見川・山田・栗源地区水道事業として運営することから、3会計となります。公営企業3会計の支出合計額は、101億5,295万8千円で、前年度に比べ1億7,179万円、1.7%の増となります。

これら全会計予算の総額は、697億4,795万8千円となり、前年度に比べ17億4,079万円、2.6%の増となります。

■一般会計予算額  
399億2,000万円

■特別会計予算額  
196億7,500万円

|           |            |
|-----------|------------|
| 国民健康保険事業  | 91億9,800万円 |
| 介護保険事業    | 82億 900万円  |
| 土地取得事業    | 3,400万円    |
| 後期高齢者医療事業 | 14億9,400万円 |
| 太陽光発電事業   | 2億5,300万円  |
| 病院事業債管理   | 4億8,700万円  |

■公営企業会計予算額(支出)  
101億5,295万8千円

|          |              |
|----------|--------------|
| 水道事業     | 60億4,901万5千円 |
| 公共下水道事業  | 35億6,689万7千円 |
| 農業集落排水事業 | 5億3,704万6千円  |

予算審査 ● PICK UP 1

#### 国民健康保険の被保険者数減少に伴い高額療養費の予算額を減額

**Q** 高額療養費の予算額が前年度に比べ700万円減額した要因は。

**A** 高額療養費の予算額は、国民健康保険の被保険者数の動向を反映して算出しています。国民健康保険の被保険者数は、毎年、減少しており、令和8年度も550人程度減少すると見込み、高額療養費を積算したため、前年度から700万円減額し、9億1000万円の予算計上となりました。

予算審査 ● PICK UP 2

#### 「#ふるさと納税3.0」の実施に向け制度設計を進めます

**Q** ふるさと納税の成果を上げる対応策は。

**A** 各種ポータルサイト等の契約を行っているほか、発送等の処理を中間事業者に委託しています。令和8年度から、新たな中間事業者へ委託するなどの改善を行うとともに、企画政策課の担当職員の配置を見直し、「#ふるさと納税3.0」が実施できる制度の設計等を進めていきます。

予算審査 ● PICK UP 3

#### 香取市総合防災マップを更新

**Q** 地域防災対策事業の具体的な取り組みは。

**A** 土砂災害警戒区域等の指定など、近年改正された重要な防災情報を広く周知するため、香取市総合防災マップを更新する経費や、避難所開設時の生活環境改善のため、令和7年度から引き続き、国の交付金を活用し簡易ベッド、パーティション等を購入する経費となります。



◀香取市総合防災マップ

予算審査 ● PICK UP 4

#### 個人市民税の予算額は増 法人市民税の予算額は減

**Q** 個人市民税、法人市民税の増減理由は。

**A** 個人市民税は令和6年度に実施された、定額減税など税制改正の影響等を考慮した直近5年間の課税実績を踏まえ、給料所得の増加や、農業所得等を含めた事業所得が堅調であることなどを反映し、増額しています。令和4年度以降、法人数は増え、法人市民税は増加していますが、令和6年度に大口法人の支店が閉鎖されたことに加え、令和7年度の上半年度法人税割の実績が前年度に比べ減少したことから、総額としては減収と見込んでいます。